



メディア総研株式会社

# 2026年7月期 第3四半期決算補足資料

■東証グロース、福証Q-Board : 9242

2026年6月12日

# + 8.5%

売上高（前年同期比）

主力であるキャリア支援事業において、イベントのブラッシュアップと高専人材採用プロジェクトの着実な契約積み上げが寄与しました。

# + 13.1%

経常利益（前年同期比）

先行投資を行いながらも二桁増益を確保しました。

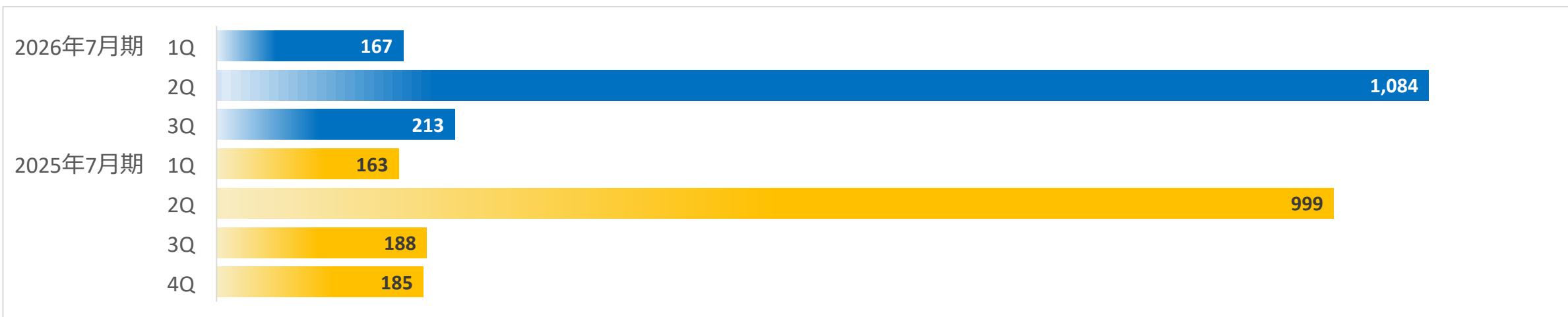
# セグメント別・サービス別の四半期売上高推移

(単位：百万円)	2025年7月期				2026年7月期			増減 (3Q累計)
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	
キャリア支援事業	107	939	127	115	113	1,024	140	+104
高専生向け就活イベントサービス	50	905	56	70	56	984	62	+91
大学生向け就活イベントサービス	23	4	4	13	20	5	4	△2
高専人材採用プロジェクト (採用代行)	20	21	19	21	24	26	29	+19
大学別就活手帳	0	4	40	8	—	7	40	+2
その他	13	3	6	1	12	0	4	△5
WEBコンテンツサービス事業	55	59	61	70	53	60	72	+9
合計	163	999	188	185	167	1,084	213	+114

# 連結比較損益計算書

(単位：百万円)	当期実績 2026年7月期3Q		前期実績 2025年7月期3Q		前年同期比		備考
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減額	増減率 (%)	
売上高	1,465	100.0	1,351	100.0	+ 114	+ 8.5	<p>&lt;売上高&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●キャリア支援事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>・国策産業仕事研究セミナーのブラッシュアップによる規模の拡大、販売単価の上昇、一部イベントの開催時期ずれ等による増加。</li> <li>・高専人材採用プロジェクト…契約の積み上げによる増加。</li> </ul> </li> <li>●WEBコンテンツサービス事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>自社システム利用料や保守運用などのストック収益の拡大、高単価案件の増加。</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;経常利益&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●規模拡大に向けた体制整備、経済産業省の若手人材発掘育成支援事業費補助金（AKATSUKIプロジェクト）の採択事業である「re-KOSEN」プロジェクトの推進、ならびに株主優待制度の新設等により販管費は増加。</li> <li>●AKATSUKIプロジェクト補助金を営業外収益に計上。</li> </ul>
売上総利益	1,059	72.3	950	70.3	+ 109	+ 11.5	
販管費	681	46.5	593	43.9	+ 88	+ 14.9	
人件費	359	24.5	320	23.8	+ 38	+ 11.9	
その他	322	25.0	272	20.1	+ 49	+ 18.3	
営業利益	378	25.8	357	26.4	+ 21	+ 6.0	
経常利益	406	27.8	359	26.6	+ 47	+ 13.1	
四半期純利益	289	19.7	246	18.3	+ 42	+ 17.3	

## 四半期別売上高（百万円）



四半期	主な活動	収益傾向
<b>【1Q】</b> 8月～10月	イベント準備 ・会場手配、設営打ち合わせ ・学生向け広報、ガイドブック制作	低収益、赤字傾向
<b>【2Q】</b> 11月～1月	イベント開催	高収益、黒字
<b>【3Q】</b> 2月～4月	・次年度開催イベントの企画書等作成 ・学校訪問、連携 ・学生集客の土台作り	低収益、赤字傾向
<b>【4Q】</b> 5月～7月	・企業向け営業活動、受注手続き	低収益、赤字傾向

## 投資家のみなさまへ

当社の収益は2Qに集中しておりますが、これは偶発的な偏重ではありません。活動は、年間を通じて「企画（3Q）→営業（4Q）→広報（1Q）→開催（2Q）」のサイクルを繰り返しております。

1Q・3Q・4Qは、就職イベントに向けた企業営業・学校訪問・設営準備などの重要な仕込み期間であり、年間を通じた戦略的活動の一環です。特に企業との関係構築や学生集客の基盤づくりは、イベント成功の大きな鍵となります。当社の収益構造は通期で評価いただくことが適切と考えております。四半期ごとの収益変動に左右されることなく、中長期的な価値創出にご注目ください。

## 株主還元の基本方針

- 当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けており、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

## 配当金

- 順調な成長と財政基盤の安定を踏まえ、2025年7月期より配当を開始しました。  
今後も財務状況と成長投資を行いつつ、継続的かつ安定的な配当を予定しています。
  - 2025年7月期 1株当たり20円（期末配当20円）、配当性向11.3%
  - 2026年7月期 1株当たり25円（期末配当25円）、配当性向12.6%（予定）

## 株主優待

### <メディア総研・プレミアム優待倶楽部>

- 年2回、保有株数に応じたポイントを進呈し、優待商品と交換可能です。
- 株式の流動性向上や株主数増加などを目的として、企業価値向上を目指します。

保有株式数	進呈ポイント数（1月末、7月末）
200株～299株	3,000ポイント
300株～399株	6,000ポイント
400株～499株	9,000ポイント
500株～599株	15,000ポイント
600株以上	25,000ポイント

社名	メディア総研株式会社
代表者	田中 浩二
本社所在地	福岡県福岡市中央区大名二丁目8番1号 肥後天神宝ビル6階
事業内容	就職関連事業の企画・運営・実施
従業員数	73名（2025年7月31日時点）〔連結〕
設立日	1993年3月9日
資本金	250百万円
発行済株式数	1,232,300株
連結子会社	株式会社アドウィル（静岡県浜松市／コミュニケーションデザインサービス）

